

「よこはま団地サポーター」制度スタート！！

企業・大学・NPO 等と連携して、
お住まいの団地の活性化に取り組みませんか？

「よこはま団地サポーター」制度とは

企業などの技術・ノウハウを活用して「団地の魅力アップや課題解決に取り組みたい」と思ったことはありませんか？

本制度は、横浜市内の大規模団地（概ね築 40 年・500 戸以上の 64 団地）と、団地活性化の取組に対する支援意向を持つ企業・大学・NPO 等とのマッチングを行うものです。

「よこはま団地サポーター」相談・支援申し込み受付中

この度、団地の活性化に対して支援意向を持つ企業・大学・NPO 等の団体を「よこはま団地サポーター」として登録するとともに、支援を開始しました。

登録団体の強みに合わせて、“買い物支援”、“情報発信”、“リフォーム・リノベーション”など豊富な支援メニューが登録されています。

現在、皆様からのご相談や支援申し込みを受付中です。

まずはお気軽にお問い合わせください。

<支援開始までのイメージ>

企業等の力を活用して団地を活性化したい

技術・ノウハウを活用して団地活性化を支援したい

大規模団地

登録企業・大学・NPO 等



支援希望先の企業等の
同意が得られた場合には

③ 支援内容の協議・
支援の実施



① 相談・支援希望

② 支援希望連絡

横浜市

「よこはま団地サポーター」登録団体について（R5.11.21時点）

各団体の支援メニューは無償・有償に分けて登録されています。支援メニューや支援条件については、別紙の一覧でご確認ください。

< 買い物支援（6団体） >

aidea、クックパッド、ダイエー、生活協同組合パルシステム神奈川、小浦石油、マルエツ

< 魅力づくり（14団体） >

横浜国立大学教育学部 河内啓成研究室、横浜市芸術文化振興財団、
KGU「かながわローカルラボ」、関東学院大学 人間共生学部 新井ゼミナール、JTB、
横浜市中心図書館、横浜薬科大学愛草会・軽音楽部、アグリメディア、ポーネルト、
ヤマハミュージックジャパン、横浜商科大学 秋山友志ゼミ、
横浜にプレイパークを創ろうネットワーク、STスポット横浜

< 情報発信（5団体） >

The home、森ノオト、高橋デザイン室、博報堂、カヤック

< 健康（4団体） >

横浜ビー・コルセアーズ、横浜薬科大学薬学部実務実習センター、横浜エクセレンス、
F・マリノススポーツクラブ

< 防災（4団体） >

横浜防災ライセンス、防災備蓄収納プランナー協会、かながわ311ネットワーク、
横浜市防火防災協会

< 防犯（2団体） >

総合警備保障、東急セキュリティ

< 外国人支援（2団体） >

港南国際交流ラウンジ、
保土ヶ谷国際交流の会

< 植栽（3団体） >

横浜緑地、アルファグリーン
サカタのタネグリーンサービス

< EV（2団体） >

REXEV、ユアスタンド

<金融（2団体）>

横浜銀行、住宅金融支援機構

<不動産（2団体）>

三春情報センター、ナイス

<リフォーム・リノベーション（5団体）>

エコテック、ソラスプランニング、マテックス、中鉢ホーム、
日本シェアハウス協会

<建替え（2団体）>

奥村組、旭化成不動産レジデンス

<助言・提言（24団体）>

横浜市立大学国際教養学部 後藤寛ゼミ、地域計画研究所、汲沢電設、
櫻井計画工房、東京造形大学 沼田真一研究室、
横浜マンション管理組合ネットワーク、
横浜市立大学国際教養学部都市学系 三輪律江ゼミ、
横浜市立大学 中西正彦ゼミ、東京ガス、
宇都宮大学地域デザイン科学部 石井大一郎研究室
横浜市立大学 齊藤広子研究室、横浜マリン法律事務所、スタジオ・ゲンクマガイ、
AND150、横浜市立大学医学部看護学科看護地域貢献・研究・教育センター、
横浜市立大学国際教養学部都市学系 大島誠研究室、
神奈川県マンション管理士会、横浜プランナーズネットワーク、アクションポート横浜、
かながわ建築事務所協会、OWA Brewery SPRL、
東京工芸大学工学部建築コース建築構法研究室、
横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院建築計画研究室、イータウン

<その他（3団体）>

くらしの友、ALBATZ、日本郵便

相談・支援の流れについて

- 1 「よこはま団地サポーター」一覧から支援希望先・支援メニューを選ぶ
- 2 横浜市（建築局住宅再生課：045-671-2954）に支援希望の相談をする。
- 3 横浜市に「よこはま団地サポーター支援申請書」を送付する。
- 4 横浜市から支援の可能性について通知書が送られてくる。
※支援条件や支援希望先の状況により、お断りする場合があります。
- 5 支援希望先と支援内容について、直接打合せをする。
※打合せの結果により、支援が実施されない場合があります。
- 6 支援希望先と団地活性化の取組を開始する。
（決定した内容等を横浜市へ報告する。）

< 申請条件 >

支援申請ができるのは主に次のいずれかになります。

- (1) 分譲の大規模団地の管理組合
- (2) 賃貸の大規模団地の所有者
- (3) (1)または(2)から申請について承認を得た概ね5名以上の活動組織

問い合わせ先

まずはお気軽にお問い合わせください。

< 支援相談・支援申し込み・その他お問合せ >

横浜市建築局住宅再生課

電話：(045) 671-2954

e-mail：kc-jutakusaisei@city.yokohama.jp

詳細は横浜市ホームページ「よこはま団地サポーター」をご覧ください。

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/sien/danchi/danchisupporter.html>

QR コードはこちら

